

日向路の博物館

発行：宮崎県博物館等協議会事務局 <http://miyahakukyo.starfree.jp>

令和元年・二年度に「宮崎県埋蔵文化財センター（分館）」、「宮崎市歴史資料館（生目の杜 遊古館）」が入会されました。よろしくお願いいたします。



宮崎県埋蔵文化財センター（分館）



宮崎市歴史資料館（生目の杜 遊古館）

—宮博協だより第25号の発刊によせて—

宮崎県博物館等協議会 会長 黒木 義博

令和2年度は、新型コロナウイルスが、社会全般における状況と同様に当協議会の事業にも大きな影響を及ぼしました。

事業内容については次ページ以降に記載しておりますが、6月に予定していた総会及び第1回研修会は中止となり、ようやく10月に第2回研修会をえびの市歴史民俗資料館において開催することができました。

研修会では、近年検討を進めてきた災害時相互協力について、実施に当たっての主な検討事項に関する協議を行い、参加者の理解を深めることができました。

協議会としましては、新型コロナウイルスの博物館事業に対する影響を考慮し、随時各会員館・園で行われている対策例をとりまとめるなど、情報提供にも努めたところであります。

また、今年度は各施設において来館者に対する手指消毒や検温などの新型コロナウイルス対策が行われる一方で、ネットによる動画配信などWithコロナの時代に対応した事業展開に取り組みされる会員館・園もありました。

先行きの見通せない状況は続きますが、県内博物館の事業活動の発展に寄与するため、会員館・園の皆様と密接な連携を図りながら、協議会活動に取り組んで参りますので、引き続き御協力、御支援をよろしくお願い申し上げます。

令和2年度 宮崎県博物館等協議会 実施事業

1 令和2年度 役員会（※新型コロナウイルスの感染拡大防止のため総会を兼ねる）

【期 日】 令和2年6月5日（金）

【会 場】 宮崎県総合博物館

【開会行事】 会長あいさつ 宮崎県総合博物館 館長 黒木義博

【役員会】 ○ 議 事

- ・ 令和元年度事業報告について
- ・ 令和元年度決算（案）及びミュージアムマップ更新積立金残高報告（案）、災害時相互協力基金残高報告（案）について
- ・ 令和2、3年度役員改選（案）について
- ・ 令和2年度事業計画（案）、予算（案）について

○ その他

- ・ 入退会について
- ・ ミュージアムマップの製作について
- ・ 災害時相互協力のアンケートのまとめについて
- ・ 会費納入について
- ・ その他

新型コロナウイルスの感染拡大防止に関する情報交換

2 令和2年度 研修会

【期 日】 令和2年10月9日（金）

【会 場】 えびの市歴史民俗資料館

【開会行事】 会長あいさつ 宮崎県総合博物館 館長 黒木義博

【研修会】 ○ 巡 検

- ・ 島内地下式横穴墓群、木崎原古戦場跡、めがね橋及び享保水路太鼓橋
説明：えびの市歴史民俗資料館 主任技師 中野和浩 氏

○ 研 修

- ・ 災害時の文化財保護活動の実際（他県の事例紹介）
- ・ 災害時相互協力の実施に向けた検討事項の説明と協議
- ・ 自治体との連携について（県文化財課 主幹 小山博 氏）

○ 情報交換会

- ・ 自己紹介及び、所属施設の現状及び事業について

○ 視 察

- ・ 島内139号地下式横穴墓出土品展
- ・ えびの市歴史民俗資料館 常設展示室
説明：えびの市歴史民俗資料館 主任技師 中野和浩 氏

3 令和2年度 担当者

【期 日】 令和3年2月19日（金）

【会 場】 宮崎県総合博物館

【担当者会】 ○ 議 事

- ・ 令和2年度の事業報告、予算執行状況について
- ・ 令和3年度の事業計画、研修会の内容、予算計画について

3 災害時相互協力

- ・ 災害時相互協力基金の寄付受付

4 広報

- ・ ミュージアムマップ【2020年版】を製作し、会員館・園及び、県内各所で配布開始
- ・ ホームページ、SNS（Facebook）による情報発信

5 その他

- ・ 新型コロナウイルスの感染拡大防止への対応についてアンケートの実施及び、情報提供

令和2年度 研修会について【報告】

(1) 巡検（参加 20 名）

えびの市歴史民俗資料館中野和浩主任技師に解説を頂きながら、えびの市内の遺跡と史跡の巡検を行いました。

島内地下式横穴墓群では、横穴式石室系板石積石棺墓の覆屋展示の見学と、発掘当時の調査の状況の説明を含め、遺跡の分布を現地で確認することができました。また、その調査及び、その後の保存の困難な点についても説明を聞くことができました。

木崎原古戦場跡では、激戦地の三角田に立ち、500 年程前の島津氏と伊東氏の「えびの」を巡る戦いを感じることができました。また、国登録有形文化財のめがね橋や享保水路太鼓橋など、「えびの」を豊かな稲作の地に変えた先人の苦勞を石造りの建造物から知ることができました。



巡検の様子<島内地下式横穴墓群>

(2) 協議（参加 20 名）

災害時相互協力による文化財レスキュー活動について、発災時に円滑な実施を行うため、会員間での共通理解と懸念事項の協議を行いました。はじめに近年の災害における文化財レスキューの事例を事務局から紹介しました。

協議の中では、実際に災害が発生した際に、各館の懸念として、被災文化財の避難先の確保及び、被災資料の受入の困難さが挙げられました。また、職員の派遣について、指定管理での業務委託の項目に想定される内容が無く、関係自治体との事前の協議と協力依頼が必要な事が挙げられました。

県文化財課より小山博主幹に出席を頂き、今後の県との連携を含め、示唆に富む指導助言を頂きました。

また、情報交換として、各会員から施設の紹介と企画展等の案内を頂きました。新型コロナウイルスの感染拡大防止の対応をしながら、苦心して施設運営を行っている状況も話題になりました。



巡検の様子<めがね橋>



協議の様子

(3) 視察（参加 13 名）

島内 139 号地下式横穴墓出土品展及び、常設展示室の解説を中野主任技師から頂きました。国内でも展示例が数少ない「草摺」の剥ぎ取り資料は、復元資料と共に興味深いものでした。次年度の国文祭に合わせた更なる展示への期待も高まりました。

また、常設展示では、出土数が多く、かつ国内でも貴重な武具の展示を閲覧できました。南九州の古代文化の交差点である「えびの」の地の有力者について、思いを馳せるとともに「えびの」の魅力が堪能できました。



特別展示<草摺>

全体として：

台風の接近する中での実施で天候を心配しましたが、現地では好天に恵まれ、安堵しました。巡検やえびの市歴史民俗資料館の展示から、えびの市の魅力を十分堪能できるとともに、会員館の良い交流の機会にもなりました。改めて、研修会の意義を再確認できました。

ミュージアムマップの製作について【報告】



ミュージアムマップ（表）

ミュージアムマップ（裏）

会員館の入退館や、消費税率の改定に伴う入館料の変更、開閉館時間の変更など、記載内容の修正を行い、各館・園の担当に確認いただいた後に製作しました。各館・園に200枚を送付しておりますので、各館・園内及びイベント時、市町村の公共施設などで御活用ください。なお、観光案内所等でも配布に協力をいただいております。

ホームページ及びSNS(Facebook)の活用状況について【報告】

宮崎県博物館等協議会 HP 及び SNS 状況（2020年4月～2021年2月）

月	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	平均
HP 閲覧回数	235	299	278	144	157	229	209	241	165	491	116	233.1
HP 閲覧者数	52	51	55	62	48	60	70	112	77	64	48	63.5
SNS 投稿数	45	33	37	31	33	53	43	28	36	27	65	39.2
SNS リーチ数	579	428	446	464	459	588	489	355	355	426	595	471.3

会員館・園の施設情報やイベントの情報、SNSによる各館・園の記事のシェア投稿など、ネットでの広報活動を行っております。事務局が訪問して各館・園を紹介することもあります。ぜひ、事務局に情報をお寄せいただき、御活用ください。

【事務局からのお知らせ】

- 災害時相互協力基金について
基金の寄付の受付を行っております。HP等でもお知らせしておりますので、寄付の相談や問合せ等ありましたら、事務局までお知らせください。
 - 会員館のイベント広報について
協議会のホームページ及びSNSで会員館・園のイベント情報を広報しています。ぜひ、情報をお寄せください。また、記事の「シェア」等によって情報が拡散しますよう御協力ください。
 - 施設情報の更新について
会員館の施設情報について、4月初旬に確認のFAXをいたします。御協力ください。
- ※ 協議会の研修や活動について、御意見等ございましたら、事務局まで御連絡ください。

【発行】 令和3年3月31日

〒880-0053 宮崎市神宮2丁目4-4（宮崎県総合博物館内）
宮崎県博物館等協議会 事務局
Tel. (0985)24-2071 Fax. (0985)24-2199